



2018年6月8日

各 位

会社名 ビート・ホールディングス・リミテッド
(URL : <https://www.beatholdings.com/>)
代表者名 最高経営責任者 (CEO)
レン・イー・ハン
(東証第二部 コード番号 : 9399)
連絡先 経営企画室マネージャー
高山 雄太
(電話 : 03-4570-0741)

株主による臨時株主総会の招集請求に関するお知らせ

当社は、当社株主より、2018年6月7日に、臨時株主総会の招集請求に関する同日付の書面（以下「本株主提案書面」といいます。）を受領いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 請求株主

Noah Ark Technologies Limited（以下「Noah」といいます。）（保有議決権個数：1,144,000個（注））、並びに、Rafael Reyes 氏、Tugbo Flora Sampaga 氏、Mendoza Guido Castillo 氏、Antiola Gil Arnaiz 氏及び Tariman Lemuell Sampaga 氏（それぞれの保有議決権個数：20個）。

注：上記株主の保有議決権の個数は当社株主名簿の記載によるものです。また、Noah は普通株式に加えて、当社新株予約権を保有しているとのことであり、その詳細に関しては、下記「2. 請求の内容」内の記載を参照ください。なお、Noah は金融商品取引法による大量保有報告書を現時点で提出していません。

2. 請求の内容

本株主提案書面にかかる株主提案の内容は別紙（本プレス・リリースの7ページ目以降）のとおりです。なお、以下は本株主提案書面内の提案の参考和訳です。

2018年6月7日

株主提案

ビート・ホールディングス・リミテッド取締役会宛

Noah Coin Group（Noah Ark Technologies Limited 及びその関係会社（www.noahcoin.org））について

2018年3月12日以降 Noah Coin は HITBTC（ロンドンにおける主要な仮想通貨取引所）に上場しており、1日あたり取引量で世界第5位に位置づけられている（<https://coinmarketcap.com/exchanges/volume/24-hour/>）。



Noah Coin に関する 2018 年 6 月 6 日付の情報は下記のとおり (<https://coinmarketcap.com/currencies/noah-coin/>)

Noah Coin の 1 単位価格 : 0.00000138 Bitcoin (0.01051219 米国ドルあるいは 1.15718203 円)

Noah Coin の総発行量 : 91,584,000,000

総市場価格 : 0.01051219 米国ドル×91,584,000,000=962,748,409 米国ドル (105,979,358,972 円)

現在までの 1 日あたり取引量 : 低 : 1,159,070 米国ドル (127,590,426 円) 高 : 8,155,390 米国ドル (897,745,331 円)

2018 年 4 月 23 日、Noah は、2 億円の現金および 275 Bitcoins を対価として 3 百万株の Beat Holdings Limited (以下「Beat」という。)の普通株式に転換可能な Beat の新株予約権 (以下「SAR」という。)を購入した。仮にかかる SAR の全部が行使された場合、Noah は Beat の発行済株式の 15.8%を保有することになる。2018 年 5 月 11 日、Noah はその保有する SAR の 38%を行使し、現在 Beat の発行済株式の約 6.7%を保有している。Beat の株主である Noah 及び以下に記載する各個人は、以下の各議題をできる限り早期に可決するため株主総会を開催するよう、Beat の定款第 38 条に基づき、Beat の取締役会に対し正式に株主提案 (Beat の定款の表現では「請求」)を提出する。

1 社名の変更についての提案

(a) 社名をビート・ホールディングス・リミテッドから Noah Coin Global Limited に変更する。Beat は、近年、社名を新華ホールディングスから変更したが、新華ホールディングスは中華圏及びグローバルで強いブランド力を有する社名であり(「新華」は中華の優れた能力を示す言葉である。)、社名を変更したのは誤った選択だと Noah は考えている。

(b) Ginsms Inc. (以下「Gin」という。)の社名を Noah Coin Americas Inc.に変更する。Gin はトロント証券取引所 (コード : GOK) のベンチャー市場に上場しており、Beat の完全子会社である Xinhua Mobile Limited の子会社である。

2 Noah に対する私募についての提案

Noah は現在保有する 1,144,000 株に加え、近日中に保有する残り全ての新株予約権を行使し、Beat の株式 3,000,000 株 (発行済株式の 15.8%) を今般提案する株主総会までに保有する予定である。さらに、Noah が Beat に対する持分をさらに増やして普通株式 10,000,000 株を取得保有するため、Noah は、以下の条件で、Beat が 7,000,000 株の新規株式及び 17,000,000 個の新株予約権を発行しこれらを私募によって Noah に対して割り当てを行うことを提案する。

新規発行株式数 :	7,000,000 株
株式の種類 :	普通株式
発行価額 :	私募契約の締結日の前日の終値に 10%のプレミアムを加算した額
発行総額 (7,000,000×一株当たりの発行価額) :	77,000 ビットコインの市場価格相当額以内 (77,000×838,538 円=64,567,426,000 円)
一株あたりの金額 :	9,223.918 円 (脚注参照) 以内



Noah は Beat に対して約 50%の持分を保有することを望んでいる。そこで、上記の株式の発行に加えて、Noah は、以下の条件で、Beat が Noah に対して普通株式を取得する権利を付与した新株予約権の新規発行を行うことを提案する。

新規発行新株予約権の個数：	17,000,000 個
新株予約権の種類：	新株予約権 1 個につき行使価額の払い込みと引き換えに普通株式 1 株に転換される新株予約権
行使価額：	私募契約の締結日の前日の終値に 20%のプレミアムを加算した額
行使期間：	1 年間
新株予約権の価額：	定評ある評価機関により決定された市場価格

私募契約の締結後、Noah は最大 4 名の取締役を選任する権利を有する。但し、かかる取締役候補者は反社会的勢力に関与していない者とする。

資金使途：

- 1 日本、北米、シンガポール、香港、インドネシア及び中華人民共和国等のアジア諸国並びにロシア及びウクライナを含む欧州諸国における、仮想通貨取引所の開設又は買収。中国及び香港においては、Beat は香港においてビジネスを行うにあたり「新華」の商標を保有することから、取引所の名称は「新華取引所」とする。他の地域においては、取引所の名称は「Noah Global Exchange」とする。
- 2 ブロックチェーン 3.0 エコシステムを構築し、異なるブロックチェーンエコシステムの相互運用や並びにヘルスケア、金融及びテレコミュニケーションの垂直的な運営の実現に注力する。
- 3 仮想通貨メッセージエコシステムを構築し安全なコミュニケーションプラットフォームに基づいたメッセージングを提供することで、①メッセージングサービスのユーザーの間で仮想通貨の移転や保管を可能にし、②電話番号、E メール又はその他のオフィシャル ID に依拠しない登録プロセスによってユーザーのプライバシーを保護する。
- 4 シンガポール、香港又はその他の地域の完全子会社によるイニシャル・コイン・オファリング（以下「ICO」という。）を通じて（ICO が適法な地域に限る。）約 10 億米ドル（1100 億 8000 万円）を調達する。例えば、Beat は世界最大のヘルスケアブロックチェーンエコシステムを構築するために、最大 6 億米ドル（660 億 4800 万円）を調達することを検討すべきである。Beat はまた、先進の仮想通貨メッセージングプラットフォームを構築するために最大 4 億米ドル（440 億 3200 万円）の調達を検討すべきである。Beat の現在の経営及び戦略的ポジションの強みの分析は後述のとおりである。

3 Noah と当社との戦略的パートナーシップ契約の締結の提案



かかるパートナーシップを通じて、Noah は Beat の全子会社に対してブロックチェーンテクノロジーのアプリケーションに関するノウハウを提供して Beat の全子会社の発展をサポートし、シンガポール、香港又は他の地域における ICO のためのコンサルティングサービスを提供する。

4 全株主に対する配当についての提案

2014 年 10 月 7 日の株主総会の特別決議により、Beat の取締役会は、会社の利益にかかわらず最大 3 億 5654 万 9893 米ドル (392 億 4901 万 2221 円) の金銭配当を行う権限を授権された。今後、Beat は各株式の価格の最大 10% を各株主に配当するよう目標とするべきである。

Noah Ark Technologies Limited のためにまた同社を代理して：

署名

Rafael Reyes

署名

Tugbo Flora Sampaga

署名

Mendoza Guido Castillo

署名

Antiola Gil Arnaiz

署名

Tariman Lemuell Sampaga

署名

Rafael Reyes

脚注：

ビットコインの人気の上昇はブロックチェーン 1.0 に分類される、ブロックチェーンテクノロジーの進化につながった。イーサリアムが多極化されたプラットフォームをアプリケーション運用のために広範に使用したことはブロックチェーン 2.0 として分類された。現在、我々は Hashgraph、IOTA、Stellar、NEO、RaiBlocks 等の現実世界の特定の問題に対処するために設立された DAG (direct acyclic graph) テクノロジーに基づく新規のブロックチェーンプラットフォーム及びネットワークを目撃している。

これらのプラットフォームは第三代又はいわゆるブロックチェーン 3.0 に属し、当初のブロックチェーン (ブロックチェーン 1.0) 及びイーサリアム (ブロックチェーン 2.0) の問題点を克服するため構築され、FFM (fast、feeless minerless) コンセプトの元にデザインされている (<https://www.livemint.com/Technology/Oib3LaLJ2pdwAGMRCiGLhI/Decoding-the-evolution-of-Blockchain-30.html>)。



Beat 及びその子会社はヘルス及びフィットネスの分野において貴重な知的財産を保有している。我々の調査によれば、以下のような資産がその価値を不当に低く評価されている。

- (1) Beat Chain Pte Ltd の Heart Rate Variability (HRV) に関する特許 2 件のライセンス (特許番号 6298919 及び 6325154) (<https://beatholdings.com/press-releases/pdf/2018/20180604.pdf>)
- (2) Activate Interactive Pte Ltd (Activate) の 2015 年以降の Population Health におけるドメイン及び Health Promotion Board of Singapore (<https://www.healthhub.sg/programmes/37/nsc>) の国家的プログラム"Get Active"の進展に関する技術的能力
- (3) Firstbeat Lifestyle Assessment in Singapore (<https://www.markets.businessinsider.com/news/stocks/activate-and-firstbeat-ink-multimillion-dollar-1002385018>) の提供に関する Activate と Firstbeat とのパートナーシップ。Firstbeat Lifestyle Assessment は Firstbeat のウェブサイト (<https://www.firstbeat.com/en/wellness-services/>) で説明されているとおり、HRV を利用するためのストレスリカバリーツールである。
- (4) Actxa ブランド (<https://www.sgsme.sg/news/towkays/homegrown-firm-actxa-blazes-trial-fitness>) の下におけるアクティビティ及びフィットネストラッカーの開発における Activate の専門的知見
- (5) HRV に基づく血液中グルコースの無侵襲モニタリング技術に関して Activate が Republic Polytechnic 及び KK Women's and Children's Hospital in Singapore から供与を受けたライセンス (<https://www.activate.sg/single-post/2018/06/05/Activate-Holds-The-License-To-Worlds-First-Non-Invasive-Blood-Glucose-Monitoring-Technology>)

ヘルス及びフィットネスの分野における Beat の全子会社の特許、ソフトウェア、ハードウェア、ライセンス及びドメインを含む知的財産を利用し、Noah のリーダーシップとブロックチェーンテクノロジーに関する深い見識のサポートにより、Beat は世界最大のヘルスブロックチェーンエコシステムを開発することができる。Beat のビッグデータの管理と分析の専門的知見並びにかかるデータの相関及び保管を保護するための特許により、Beat は優位に立つことができる。これは、研究機関、製薬会社、保険会社、ヘルスケア及びフィットネスサービスプロバイダー、フィンテック企業並びにその他の組織が、価値あるヘルス・フィットネスデータにアクセスし、新しいビジネスモデルを生み出すことのできる、ユニバーサルブロックチェーンである。例えば、フィンテック企業は、優れたストレス及びリカバリーデータを持つ特定のグループに対する保険料プランを提供することができる。

為替レート：1 米ドル=110.08 円

2018 年 6 月 6 日付けのビットコインの価格：7,617.53 米ドル (838,538 円) (<https://coinmarketcap.com>)。一株あたりの価格 (最大 9,223.918 円) は私募契約締結の時点のビットコインの市場価格に基づいて調整される。

3. 請求への当社の対応方針

本請求に対する当社の考え方及び対応の方針につきましては、本請求の内容を慎重に検討の上、決定次第開示いたします。

なお、本株主提案書面中、第 4 提案「全株主に対する配当についての提案」では上記の記載とおり、「2014 年 10 月 7 日の株主総会の特別決議により、Beat の取締役会は、会社の利益にかかわらず最大 3 億 5654 万 9893 米ドル (392 億 4901 万 2221 円) の金銭配当を行う権限を授権された。今後、Beat は各株式の価格の最大 10% を各株主に配当するよう目標とするべきである。」となっておりますが、当社が配当を行うには、「当社が配当を支払う時点において、ケイマン諸島の会社法 (Cap.22) (1961 年法第 3 号、統合・改正後のものを含む) (すなわち、当社が当該配当を支払うにあたり、通常の事業活動においてその負債を期日に支払いができること。) の規定を満たせることを条件とします。」という条件があるため、当該提案内容はかかる条件による制約を受けることとなります。

以 上



ビート・ホールディングス・リミテッドについて

当社、ビート・ホールディングス・リミテッドは複合的な事業を展開するグループ企業であり、主にシンガポール、中国及びその他のアジアの地域において事業を展開しております。当社は、A2P メッセージング・サービス並びにソフトウェア製品及びサービスを提供しています。また、ウェルネス・サービス、ヘルスケア・ウェアラブル端末、センサー、メディカル情報、データ分析を提供し、知的財産権及びその他の権利のライセンス事業も行っております。当社は、東京証券取引所の市場第二部に上場（証券コード：9399）しており、香港に事業本部を構え、グローバルなネットワークを有しています。

詳細は、ウェブサイト：<https://www.beatholdings.com/> をご参照下さい。

本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書の情報に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を判断する投資家は、有価証券報告書を含む提出書類を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの要因が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される将来の結果及び業績などとは大きく異なることがあります。



BEAT

別紙（次ページ以降）

June 7, 2018

SHAREHOLDERS PROPOSAL

To the board of directors of Beat Holdings Limited,

Background of Noah Coin Group (Noah Ark Technologies Limited and its related companies.
www.noahcoin.org)

Since Mar 12, 2018, Noah Coin has been listed on HITBTC, a leading crypto exchange in London, ranked number 5 in the world based on daily trading volume (<https://coinmarketcap.com/exchanges/volume/24-hour/>)

Information of Noah Coin, June 6, 2018 (<https://coinmarketcap.com/currencies/noah-coin/>)

Price per Noah Coin: 0.00000138 Bitcoin (US\$0.01051219 or JPY1.15718203)

Total supply of Noah coins: 91,584,000,000

Market Capitalisation: US\$0.01051219*91,584,000,000 = US\$962,748,409 (JPY105,979,358,972)

Daily trading volume to date: Low: US\$1,159,070 (JPY127,590,426) High: US\$8,155,390 (JPY897,745,331)

On April 23, 2018, Noah Ark Technologies Limited (Noah) purchased stock acquisition rights (“SAR”) of Beat Holdings Limited (“Beat”), convertible into 3,000,000 ordinary shares of Beat with consideration of JPY200,000,000 in cash and 275 Bitcoins. If all the SAR are fully converted into shares, Noah will own 15.8% of the total shareholding of Beat. On May 11, 2018, Noah exercised 38% of its holdings of SAR and currently owns about 6.7% of the total shareholdings of Beat. In accordance with clause 38 of the memorandum and articles of Beat, Noah and individuals below, who are all shareholders of Beat, hereby formally present a shareholders proposal (or “requisition” as stated in the articles of Beat) to the board of directors of Beat so that a shareholder’s meeting could be held as soon as possible to approve the following agenda:

1 Change of Company Name

1a. Name change from Beat to Noah Coin Global Limited. We note that Beat recently changed its name from Xinhua Holdings Limited to Beat. Due to the strong brand name of Xinhua in the greater China region and globally (we believe, the name Xinhua has a meaning that represents Chinese prowess), we are of the position that it was a wrong decision to change the name of the company.

1b. Name change of Ginsms Inc. (“Gin”) to Noah Coin Americas Inc. Gin is listed on Venture Board of Toronto Stock Exchange (Stock Code: GOK), subsidiary of Xinhua Mobile Limited, a wholly owned subsidiary of Beat.

2 Private Placement to Noah

In addition to the 1,144,000 shares currently held by Noah, Noah intends to exercise the balance of its holdings in SAR in the near future to bring its equity stake in Beat to 3,000,000 shares or 15.8% before the proposed shareholders meeting. In order to further increase its equity interest in Beat to a total of 10,000,000 ordinary shares, Noah proposes to subscribe to a private placement of 7,000,000 new ordinary shares (“New Shares”) and 17,000,000 SAR (“New SAR”) with terms below:

Number of New Shares to be issued: 7,000,000

Type of shares: ordinary

Issue Price: 10% premium to the closing price shares of Beat on day prior to the signing of the private placement agreement (“PPA”)

Placement Amount (7,000,000*Issue Price): up to the market value of 77,000 bitcoins (77,000*JPY838,538=JPY64,567,426,000)

Price per new share: up to JPY9,223.918 (see footnote below)

As Noah hopes to maintain about 50% ownership of the total shareholding of Beat, in addition to the new shares above, Noah proposes to subscribe to a private place of New SAR for the ordinary shares with terms below:

Number of New SAR to be issued: 17,000,000

Type of New SAR: one New SAR to be converted into one ordinary share upon payment of exercise price for one New SAR

Exercise Price per New SAR: 20% premium to the closing price of one ordinary share on day prior to the signing of the PPA.

Life of New SAR: 1 year

Issue price of New SAR: at market price to be determined by a reputable valuation company

Upon completion of the PPA, Noah has the right to nominate up to 4 directors to the board of Beat, provided that the said nominees are not related to any anti social forces.

Use of Proceeds:

- 1 Development and acquisition of crypto exchanges in Japan, North America, Asia such as Singapore, Hong Kong, Indonesia, and People’s Republic of China, and Europe including Russia and Ukraine. For China and Hong Kong, as Beat owns the trademark of “Xinhua” for doing business in the area finance in Hong Kong, the exchanges shall be branded “Xinhua Exchange”. For the rest of the regions, the exchanges shall be branded “Noah Global Exchange”.
- 2 Development of Blockchain 3.0 ecosystem, focusing on interoperability of different blockchain ecosystems and vertical industries such as health care, finance and telecommunications.
- 3 Development of crypto messaging ecosystem to provide messaging service based on a secure communication platform that
 - (a) allows transfer and storage of crypto currencies among users of the messaging service
 - (b) protects the privacy of the user through a registration process not based on phone number, email or other official identification
- 4 Raise about US\$1,000,000,000 (JPY 110,080,000,000) through Initial Coin Offerings (“ICOs”) through fully owned subsidiaries in Singapore, Hong Kong or other overseas jurisdictions where ICOs are legal. For example, Beat should consider raising up to US\$600,000,000 (JPY 66,048,000,000) to build the largest healthcare blockchain ecosystem in the world. Beat should also consider raising up to US\$400,000,000 (JPY 44,032,000,000) to build a leading crypto messaging platform. For details on our analysis of the strengths of Beat’s current operations and strategic position, see below.

3 Signing of Strategic partnership agreement between Noah and Beat.

In this partnership agreement, Noah provides to all of Beat's operating subsidiaries:

- (a) blockchain technology application know how and developmental support to all of Beat's operating subsidiaries
- (b) Initial Coin Offering ("ICO") consulting services for ICOs in Singapore, Hong Kong or other regions.

4 Issue of Dividends to All Shareholders

On October 7, 2014, through a special resolution passed at a shareholders meeting, the board of Beat has been given the power to issue up to US\$356,549,893 (JPY 39,249,012,221) in cash dividend, regardless of the profitability of the company. From now on, Beat should target to issue annual dividends to each shareholder of up to 10% of the value of each share.

Best Regards,

For and on behalf of Noah Ark Technologies Limited



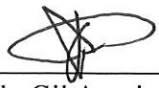
Rafael Reyes



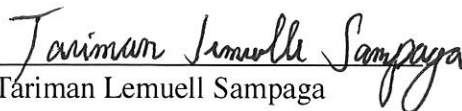
Tugbo Flora Sampaga



Mendoza Guido Castillo



Antiola Gil Arnaiz



Tariman Lemuell Sampaga



Rafael Reyes

Footnotes:

Bitcoin's rise to popularity resulted in its supporting blockchain technology, being categorized as Blockchain 1.0. Ethereum's broad adoption as a decentralized platform for applications to run exactly as programmed enabled it to be categorized as Blockchain 2.0. Currently, we are witnessing a new set of blockchain platforms and networks based on DAG (direct acyclic graph) technology, such as Hashgraph, IOTA, Stellar, NEO, RaiBlocks, etc., which have been developed for specific real-world problems.

These platforms belong to the third generation, or what we call Blockchain 3.0 group, and are developed to overcome the key issues of the original blockchain (Blockchain 1.0) and Ethereum (Blockchain 2.0), and are designed on the FFM concept (fast, feeless, minerless).

(Source: <https://www.livemint.com/Technology/OIb3LaLJ2pdwAGMRCiGLhI/Decoding-the-evolution-of-Blockchain-30.html>)

Beat Holdings Limited ("Beat") and its subsidiaries have valuable intellectual properties in the areas of health and fitness. Based on our research, we have identified some of these assets, which we believe are highly undervalued:

1. Beat Chain Pte Ltd's ("Beatchain") license of 2 patents related to Heart Rate Variability ("HRV") (Japan Patent Numbers 6298919 and [6325154](https://patent.gov.jp/patent/6325154)). (<https://beatholdings.com/press-releases/pdf/2018/20180604.pdf>)
2. Activate Interactive Pte Ltd's ("Activate") domain knowledge in population health since 2015 and software capability in developing a nation-wide 'Get Active' programme with the Health Promotion Board of Singapore (<https://www.healthhub.sg/programmes/37/nsc>).
3. Activate's partnership with Firstbeat to provide Firstbeat Lifestyle Assessment in Singapore (<http://markets.businessinsider.com/news/stocks/activate-and-firstbeat-ink-multimillion-dollar-deal-1002385018>). Firstbeat Lifestyle Assessment is a stress and recovery tool that makes use of HRV as explained on Firstbeat's website (<https://www.firstbeat.com/en/wellness-services/>).
4. Activate's expertise in the development of activity and fitness trackers under the Actxa brand (<http://www.sgsme.sg/news/towkays/homegrown-firm-actxa-blazes-trail-fitness>).
5. Activate's license of a world's first non-invasive blood glucose monitoring technology based on HRV from the Republic Polytechnic and KK Women's and Children's Hospital in Singapore (<https://www.activate.sg/single-post/2018/06/05/Activate-Holds-The-License-To-Worlds-First-Non-Invasive-Blood-Glucose-Monitoring-Technology>).

Leveraging on the intellectual properties of all Beat subsidiaries including patents, software, hardware, licenses and deep domain knowledge in health and fitness, with the support of Noah's thought leadership and deep knowledge of Blockchain technology, Beat could create the world's largest health blockchain ecosystem. Beat's expertise in the managing and analysis of big data and its patents that protects the correlation and storage of this data puts it in a very compelling position. This would be the universal blockchain that research institutions, pharmaceutical companies, insurance companies, healthcare and fitness service providers, fintech firms and other organizations can use to gain access to valuable health and fitness data and also create new business models. For instance, a fintech firm can offer an insurance premium plan specifically for a group of people with excellent stress and recovery data.

Exchange Rate: US\$1:JPY110.08

Price of bitcoin on June 6, 2018: US\$7,617.53 (JPY838,538) <https://coinmarketcap.com> Price per new share of up to JPY9,223.918 will be adjusted based on the market price of bitcoin at time of signing of private placement agreement